



# 三春中学校だより

第9号

発行日 令和元年6月4日

発行所 三春町立三春中学校

電話 0247-62-2181 F A X 0247-62-6978

E-mail miharu-j@fcs.ed.jp

【教育目標】『三春に暮らす生徒一人ひとりに、将来に対して喜びと生きがいのある人生を主体的に創造する力を育み、地域に信頼され、ひいては、国際社会に貢献できる人材を育てる』

## 【選手の努力を認め、励まし！ ～三春中学校が一つになって支部陸上に臨みました。～】

5月15日(水)、“共に、ひたむきに、そして、こころ豊かに”大会に臨む選手団。これまでそんな選手団を自らの練習態度で身をもって示し、引っ張ってきてくれたのが男女2名の主将でした。立派なキャプテンに率いられ、日々の練習はとて充実したものとなりました。そんな陸上部主将の2人が大会当日、田村地区大会において選手宣誓の機会を得たことを三春中学校の校長として誇りに思いますし、大会当日の2人の選手宣誓はとて素晴らしいものでした。

さらにすばらしいなあと考えたのは、そんな選手団を激励する生徒の存在でした。激励会での全校応援、吹奏楽部の演奏、応援団の応援、大会当日は応援旗を会場にくりつける生徒の姿もありました。三春中学校のすべてが一つになり、認め、励まし合い、その絆が支部陸上へと続いていきました。選手は辛い練習に耐えながら、積み重ねてきた自信と誇り、そして、さまざまなみなさんの応援に対する感謝の心を胸に競技に全力を傾けました。支部陸上のフィナーレを飾る4×100のリレーにおける三春中の活躍する姿は圧巻でした。低学年男・女、共通女子優勝、共通男子第3位、これほど劇的なフィナーレはありません。本当にドキドキしました。陸上協会長さんをして、「これだけの結果を出せるのは、それだけ練習がしっかりなされていたからだ。」と言わしめる圧巻の走りでした。個人においても優勝者を複数だし、チームとしても3つのリレー県大会出場を果たした三春中学校陸上部・特設陸上部に惜しめない拍手をおくりたいと思います。



## 【きれいな花々の競演に雀も仲間入り！～春から夏へ、いのちの輝き～】

校門に立っていると、朝の澄んだ空気の中、至る所にきれいな花々が咲き競っています。白に黄色、桃色に緑とさまざまです。ピンクの八重桜の木には1輪だけ白い桜が咲いていました。室内では、胡蝶蘭が5つめの花を咲かせようとしています。戦いに疲れたとき野の花に心を癒やされることも。



## 【田村支部中体連総合大会・県中水泳大会激励会！ ～三春中学校代表として～】

5月27日(月)、本校体育館において、田村支部中体連総合大会・県中水泳大会の激励会を実施しました。これまでたくさんの時間とエネルギーを傾けて取り組んできた部活動。その大きな節目となる大会への激励会でした。各部活動・競技ごとにステージ上であいさつする各競技の選手の面々は、



在校生、生徒会長、応援団の激励を胸に、大会当日の大活躍を心に誓っているように写りました。勝負には勝ち負けはつきものですが、部活動は勝ち負けだけではなく、競技をとおした人間教育の部分も大にその役割として存在します。あいさつ、礼儀、思いやり、我慢、粘り強さ、ひたむきさ、協力、諦めない心など、まだまだたくさんの方のことを、選手たちは、顧問の先生と共に学んできました。今大会が次へとつながると共に、選手一人ひとりの心にかげがえのないものを育み、確固なものとなってくれることを願ってやみません。



**【春季検閲式開催！ ～町民の安全・安心のため、日頃から鍛錬していただいています。～】**

快晴の晴れ渡った空、演壇上には団旗が雄々しくはたためていました。5月26日（日）は、令和元年の三春町消防団検閲式の日でした。朝の8時にすでに酷暑状態で、整列した消防団員の中には仲間に抱えられて退場する方も複数いらっしゃいました。検閲が終了すると次は放水訓練があり、酷暑の炎天下での訓練はさらに続きました。

こうして私たち町民の安全・安心は守られているんだなあと感じると共に、子どもたちにも、目に見えるところで、また、見えないところで私たちの安全・安心が守られているという事実を伝えていかなければならないとも考えました。消防団のみなさん、日々のご努力に感謝いたします。

